

民衆の声  
ボイス

No.111

http://www.yhkomei.com/ E-mail:shikai@yhkomei.com 公明党横浜市会議員団 〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 TEL671-3023 FAX681-2060

# 公明党 横浜市会ニュース

# VOICEよこはま

## 令和7年度予算成立 生命と暮らしをまもる 防災・減災の政策が力に!

### ハード・ソフト両面からさらなる地震防災力の強化を

公明党市議団がいち早く取り組んできた、様々な提案が施策として実現しました。

#### ●全国初となる「TKBユニット」

TKBユニット（トイレ・キッチン・ベッド）による災害対応を開始。トイレトレーラー（5台）、キッチンカー（1台）、簡易ベッド（300台）を導入した運用が検討されます。



#### ●浄水器による飲料水の確保

不測の事態に備えて、プールなどの水源を飲料水に活用できる浄水器が試行的に導入されます。



#### ●新しい防災備蓄品の配備

避難者を対象に、衛生用品、栄養補助食・飲料、パーティション、寝具を配備。高齢者・障がい者は介護食・きざみ食を備蓄します。

#### ●流通備蓄により備蓄飲料が大幅に拡充

発災時に、市と提携する民間事業者の流通在庫を避難所に供給し、飲食料や生活必需品を確保します（2食×1日分を3食×3日分に拡充）。

### 道路陥没を未然に防ぐ取組みを強化

横浜市では、東日本大震災を契機に、公明党の提案を受け、平成25年度から、緊急輸送路や幹線道路を中心とした本格的な路面下空洞調査を実施しています。毎年、約100キロメートルの調査を行い、年間50か所程度の空洞を発見し、事故を未然に防いできました。1月に埼玉県八潮市で発生した事故を受けて、さらなる調査の強化を求めた結果、調査周期の短縮や、調査範囲の拡大などによる下水道起因への対策強化を図る方針が示されました。



### 帯状疱疹ワクチンの定期接種が力に! 6月から対象者への個別通知を開始

- 生ワクチン(1回接種)……………4千円の自己負担
- 組み換えワクチン(2回接種)……………1回1万円の自己負担

《接種費用の半額程度の費用助成となり、住民税非課税世帯の方などは、自己負担を免除》

※65歳、及び60歳以上65歳未満で一定の障がいを有する方を対象（※65歳以上の方は、経過措置として5歳年齢ごとを対象）



## 令和7年 第1回定例会における論戦より



予算関連質疑 中島 光徳（戸塚区選出）

#### マンション防災力向上を推進

本市のマンション等の共同住宅の戸数割合は、現在60%を超え、その耐震化率は96%となっており、発災時にも在宅避難を可能とするようなマンション防災の取組をさらに強化する必要があります。また、区局がそれぞれ取組を進めて、マンション防災対策の情報を集約し、市民へ提供していくべきと訴えました。

市長は、新たな戦略では、マンション防災の推進を集中取組期間における重点項目に位置付けて、防災力の向上を図っていく考えを示し、「防災関連情報をワンストップで利用できるプラットフォーム」を新たに構築して、一元化した情報提供を進めていきたいと答弁しました。



防犯対策強化へ条例化を検討！

防犯対策の考え方や方策を示した「よこはま安全・安心プラン」は策定から約20年経っていることを指摘。今日的な課題を踏まえた内容に改定する必要性を訴え、「実効性を担保するには行政や市民、事業者の責務などを明確にする必要があり、条例制定を視野に入れた検討が必要だ」と提案しました。



「子ども誰でも通園制度」実施のための条例の制定

公明党が「子育て応援一タールプラン」で提唱した「子ども誰でも通園制度」が、令和8年度に全国の自治体での実施が義務化されますが、横浜市では既に今年度から試行的事業を実施しています。本格実施に向けた現在の準備状況を伺いました。

市長からは、「7年度から事業実施する際に市が施設等を認可するための認可基準の策定を進めています。また全国一律の予約システムの本市での運用方法について検討しており、さらに8年度の本格実施に向けて、市民の皆様や事業者の皆様に対して、事業の趣旨や制度等を広く周知してまいります。」（趣旨）との答弁を得ました。

予算特別委員会総合審査

竹野内 猛（金沢区選出）

#### 風呂のない市営住宅を解消

市内4か所の浴室のない市営住宅では、お住まいの皆さまの健康・衛生面での課題があり、2015年の初当選当初より課題解消への要望・提案を行っていました。その結果、2018年に再整備の前倒しが決定され、本年、瀬戸橋住宅、中村町住宅の建替えが完了しました。

質疑では残りの2住宅の現状を確認し、建築局長から瀬ヶ崎住宅の解体、六浦住宅の建替えに向けて、住民の移転が完了し、全ての入居者が自宅で入浴できるようになったとの答弁がありました。先日、建替えられた瀬戸橋住宅に移転された方からは、「やっと人間らしい生活ができるようになります」と喜びの声も頂いています。



予算代表質疑 齊藤伸（保土ヶ谷区選出）

「子ども誰でも通園制度」実施のための条例の制定



公明党が「子育て応援一タールプラン」で提唱した「子ども誰でも通園制度」が、令和8年度に全国の自治体での実施が義務化されますが、横浜市では既に今年度から試行的事業を実施しています。本格実施に向けた現在の準備状況を伺いました。

●横浜・公明党発! 救急電話相談「#7119」が神奈川県全県下で対応可能に●

●急な病気やけがで、救急車を呼ぶか、医療機関を受診するか迷ったら…

★電話で相談 #7119

または、045-232-7119 年中無休/24時間対応

